

足利市子育て支援センターは市内に3カ所【さいこう（びっび）・にし（スマイル）・やまがわ（くるみの木）】あります。地域の子育て交流の場所としてたくさんの方々にご利用いただいています。

子育て通信「あい♡あい」では、SDGsについて子育て中の保護者の方のご意見を聞きながら、家庭でできる取り組みについて考えてみました。

家庭で見つける SDGs

今回のテーマは「家庭で見つける SDGs」についてです。SDGsは大人だけが取り組むものでも、数年取り組めば良いということではなく子どもたちにとっても大切な課題です。ママやパパ、周囲にいる大人たちの行動を見て、子どもたちは自然にSDGsにつながる行動を覚えていくでしょう。子どもたちの未来に持続可能な社会をつないでいく為にも、まずは、身近な生活の中からできる取り組みでアクションを起こしてみましょ。アンケートから皆さんの取り組みを紹介します。

問1 SDGsについて下記の内容で取り組みそうなことがありましたらお答えください。

	内 容 (複数回答)	件 数
1	ゴミの分別	70
2	食品ロス	70
3	電力削減	51
4	夫婦で家事育児分担	43
5	SDGs 推進や環境にやさしい活動をしている企業のものを選んで買う (つくる責任・つかう責任)	23
6	SNSでSDGsに関する投稿をみつけたら参考にする	22



皆さん、ご家庭でできるところから始めていますね。とても参考になります！

サロン利用者 82名のアンケート回答をもとにまとめました。ご協力ありがとうございました！

問2 家庭で行っている取り組みがありましたらお書きください。

《1 ゴミの分別》

- 食品トレーや牛乳パックは捨てずに資源回収へ持参する。
- ごみ箱を複数用意し分別できるようにする。
- 着ていない服や物をリサイクルショップに売る。

この目標につながる

- 12 つくる責任・つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう

《3 電力削減》

- 使っていない電気を消す。
- できるだけ家族同じ部屋で過ごす。
- 公共施設などを利用し、各家庭の電力消費を下げる。
- エアコンの設定温度を上げすぎない、下げすぎない。
- 電気を使わないよう早めに寝る。
- コンセントをぬく。

この目標につながる

- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 13 気候変動に具体的な対策を

子どもたちの未来を考えた時、安心して暮らせるのか？どんな環境で、どんな社会になっているのか？人との関わりはどう変化していくのか？今、地球で起きている様々なことを少しでも明るい未来にするために意識して行動することが求められています。目の前の子どもたちが笑顔でいるために、将来安心して暮らせるために、未来を想像して一緒に取り組んでみましょう！



足利市で「フードバンク」

～食品ロスを減らし 無償配布で生活を支援～
 家庭や企業から提供された余剰の食品を集めて食品ロスを減らし、生活の困窮などで食の支援を必要とする人や子ども食堂に提供する活動をしています。
 利用に関する相談や食品などの寄贈の問い合わせ

フードバンクあしかが
 (代表：高沢さん)

TEL 070-5080-6258
 (午前9時～午後4時)

《2 食品ロス》

- 必要な物だけ買う。
- おつとめ品を買う。
- 残り物は捨てずに炒め物にして食べる。
- 野菜の皮は捨てずに調理する。
- 必要な物をメモして購入する。
- 保存方法を工夫する。
- 食材は使い切る。作りすぎない。
- 購入する時に手前取りをする。
- 野菜の皮などコンポストに入れ堆肥にする。

この目標につながる

- 2 飢餓をゼロに
- 12 つくる責任・つかう責任

《4 夫婦で家事育児分担》

- やって欲しい事があったら言葉で伝える。
- 育児休業取得を工夫する。
- 夫婦でよく話をする。
- どちらが何をするか決める。
- 分担表を作る。

この目標につながる

- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 10人や国の不平等をなくそう
- 16 平和と構成をすべての人に

《5 その他》

- 水の出しっぱなしをやめよう ⇒水は大切な資源です。
- 手洗いうがい⇒ウイルスや細菌から、体を守り病原体を広げないことにもつながります。

この目標につながる

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 6 安全な水とトイレを世界中に

参考文献
 こどもSDGs
 ～なぜSDGsがみつようなのかわかる本～
 地球の課題がよくわかるSDGsキャラクター図鑑